

8/5 第 65 回長倉七夕まつり

市内外からのボランティアの協力もあり、にぎやかに開催されました。

長倉七夕まつりとは

古くから舟運で栄えた長倉は、「昔は長倉で花嫁道具一式を揃えられた」というほどにぎやかな町でした。

この七夕まつりが8月の長倉の風物詩として始まったのは昭和 28 年頃。地元の商店や七夕協賛会が長倉の宿通りに壮麗な竹飾りを出品し、特等賞にあたる「県知事賞」を目指してコンクール形式で競い合います。

出典：常陸大宮ふるさと見て歩き

ボランティアを導入したきっかけ

年々竹飾りを出展する人が減り危機感を覚えた長倉の皆さんが、より硬い結束のもと七夕まつりを存続させてきました。昨年は市内からボランティアを受け入れたこともあり、海外・県外からも受け入れることに地元有志は前向きでした。言葉や宿泊場所などの問題を整理しながら、受け入れ体制を整えました。

長倉七夕まつり協賛会会長 青柳 幸雄さん

ボランティアの協力を得て準備を進め、七夕まつりが盛大に開催できたと同時に、自分たちにとってもボランティアとの交流は素晴らしい体験になりました。今後は、竹飾りの出展者が増えるように、また、飾り物の内容がさらに充実したものになるように、皆さんと一緒に考え活動して行きたいと思います。



ボランティアリーダー 小林 鮎実さん

(北海道札幌市より参加)

長倉の皆さんが温かく迎え入れてくれて、本当に楽しくお手伝いが出来ました。長倉には今の日本にないものがたくさんあると感じました。また来たいです！

七夕まつりスケジュール

開会式（竹飾り表彰式）
まき菓子
御前山ソー RAN よさこい発表
チャリティーカラオケ
歌謡ショー
打ち上げ花火

パラオ研修生 3 人とボランティア 6 人がよさこいに参加しました！

ボランティア 3 人が歌やダンスを披露しました！

竹飾りコンクール受賞者

特等賞	青柳文具店
1 等賞	近澤商店
2 等賞	石河菓子店
3 等賞	竹内住設
4 等賞	フロイデガルデン
5 等賞	パラオ研修生



地域おこし協力隊

No.17

がゆく



▲かわプラザで竹飾り作りをしました！ 移住コンシェルジュの木元です。今回の七夕まつりでは、市の PR と交流を目的に新たに海外や県外からボランティアを募集し、10 日間ホームステイして地域の方と交流しながらお祭りのお手伝いをしてもらった交流事業を企画しました。海外・県外からの 6 人に加え、パラオ共和国研修生 3 人も参加し、竹の飾り付けや PR 活動、出店企画、当日はよさこいの発表もしました。10 日間の交流を通してボランティアと地域の方の間に信頼関係が築かれ、七夕まつりを大変盛り上げることができました。最後はみんなで涙を流し、何ものにも代え難い感動と喜びを分かち合いました。新しい試みに挑戦すること、特に海外の人を受け入れることは地域の方にとって、とても大変だったと思います。それでも私の提案を快く受け入れて協力してくださり、集まったボランティアを温かく迎え入れてくださった地域の皆さんに感謝するばかりです。改めて常陸大宮市の魅力は“人”であることを実感しました。今回の取り組みで生まれた素晴らしい繋がりを、今後もっと広げていけるよう、さらなる挑戦を続けたいと思います。

✦パラオ研修生のコーナー✦

長倉で行われた七夕まつりに私たち研修生も参加しました。お祭りのために約1週間、竹飾りや行燈づくり、日本文化体験、よさこいの練習などに励みました。

(ジェニー)

今回初めて、よさこいを踊りました。最初よさこいを見た時には、複雑な動きをして難しそうだなぁと感じていました。しかし、実際に踊ってみるとそこまで複雑ではなく、とても楽しく踊ることができました。私たちは3日間しか練習する時間がなかったため、一生懸命覚えて集中して練習に取り組みました。その結果、お祭り本番では最高のパフォーマンスをすることができました。このお祭りを通して、私は何事も一生懸命に取り組めば最後は絶対うまくいくことを学びました。



△竹飾りが表彰されました
(左からアスティン・ジェニー・ケネリー)

(ケネリー)

パラオの海や自然を描いた行燈や、パラオのメッセージを書いた飾りを作り竹に付けました。竹を切って飾り付けるのは想像以上に難しかったです。準備をした日はとても暑く、じめじめして大変でした。しかし、飾り付けた竹を電柱に括り付け、仕上がったものを見た時にはその美しさに感動しました。完成するまでは苦労しましたが、その過程があったからこそ達成感を味わうことができました。



▲みんなで折り紙楽しかった!

(アスティン)

地元の人たちに折り紙や習字を教わりました。パラオの小学校でも折り紙を折ったことはありますが、それ以来だったのでとても久しぶりで楽しかったです。習字は日本に来て初めて体験しました。筆で文字を書くのは難しかったですが、漢字の勉強にもなり、また一つ日本の文化を学ぶことができて嬉しかったです。教えてくださった皆さん、ありがとうございました。



▲カラフルな飾りを作りました

映画「追憶」が上映されました

8月26日、太平洋戦争の激戦・ペリリュー島の戦いについて、様々な映像や資料、そして当事者の証言を記録したドキュメンタリー映画「追憶」の上映会が市文化センター・ロゼホールであり、会場に訪れた500人近い来場者が、スクリーンに映し出される映像を真摯な眼差しで見つめていました。

上映後には、三次市長と駐日パラオ共和国フランシス・マツタロウ全権大使との対談があり、戦争の悲惨さと、市とパラオ共和国との絆や交流について意見を交わしました。



▲対談する三次市長とマツタロウ全権大使(中央)

7/9

第8回七夕祭り in 緒川

7/28・29

第18回祇園祭への誘い、祇園祭



8/5

第29回美和ふるさと祭り

8/14

第43回御前山納涼花火大会



8/19

第34回あゆの里まつり

8/26

第12回あきない祭



いっしょにまちづくり



山方漆ソサエティー
副代表 坪井 町子

8月2日、3日に秋田県大館市で行われた、産品開発支援交流意見交換会に参加しました。主に、大館市の秋田杉で作る伝統工芸品の曲げわっぱと常陸大宮市の特産品である西の内紙・奥久慈漆を活かした商品開発について意見を交換しました。

私達は奥久慈漆を持参して、当地で採れる漆の透明度の高さをアピールして来しました。大館曲げわっぱ協同組合の皆さんに漆に興味を持っていただき、活発な意見交換ができました。商品開発には時間がかかると思いますが、皆さんの意見をいただきながら進めて行きたいと思っています。

7/28 お宝発見事業

市内のお宝発見事業第2回目が29人の参加者で実施されました。

午前中は、舟生にある「紙のさと」で、西の内紙について学びました。始めに、講師から紙の歴史や製法について教えてもらいながら、紙漉きの様子を見学しました。その後、漉き絵作りを体験。カラフルな和紙の材料を使って、自分だけの作品を作りました。

○ボランティアの声

私たちは茨城大学のボランティアサークル、子どもふれあい隊です。この事業では、子ども達の学びのお手伝いをしながら、一緒に常陸大宮市について知識を深めています。今回は2回目ということで子ども達の緊張も幾分はぐれた様子でした。みんなで郷土愛を育み、成長できるよう力添えをしていきたいと思っています。



茨城大学2年
天尾 花梨

午後は、パークアルカディアの森林科学館で、大子林業指導所の職員から林業について話を聞いた後、間伐材を使った箸作りを体験しました。

参加者は今回の体験を通して、市の貴重な文化財や産業について理解を深めたようでした。



▲西の内紙ってすごいね！

7/29~31 農家民泊体験

農家民泊とは

林間学校などを通じて、都市部の小中学生を山間部の農家など、豊かな自然の中にある一般の家庭に宿泊することです。近年、体験学習としての位置付けが増え、教育的配慮から「ホンモノ」を提供しながら民泊を行う「宿泊型農林漁業体験」への関心が高まっています。

民泊から得られる子どもたちへの効果として、食料生産の役割や高齢者の知恵や技術を学んだりする良い機会となっています。また、地域にもたらされる効果として、子どもたちとの活動から地域に活気が生まれたり、体験料などの経済効果もあります。



▲薪割り体験



▲はじめての対面（入村式）

緒川地域と山方地域の盛金地区で、一般家庭に宿泊しながら自然と触れ合い、農作業などの体験学習を取り入れた農家民泊体験が行われました。

今回体験をしたのは、東京都江戸川区立上一色中学校の2年生93人。野菜の収穫や地元食材を活かした田舎料理づくりなどを体験しました。



▲おいしかったかな？

8/4・5 かわプラザ100万人達成

平成28年3月のオープン以来、道の駅常陸大宮かわプラザへの入館者（レジ通過者）が100万人を達成しました。

8月4日は開店と同時に入館した3組のご家族と一緒にセレモニーを行い、翌5・6日には100万人達成記念イベントでにぎわいました。



▲開店直後に入館された皆さんとくす玉割り

8/8 茨城県知事表彰伝達式

山方地域の「南皆沢をきれいにする会」（代表：小口和芳氏）が、道路の愛護に努め顕著な功績があったとして、本県知事から表彰されました。当会は、平成26年から県道常陸太田那須烏山線（山方地内）の沿道清掃・除草などを行っていて、それらの活動に対し表彰されたものです。



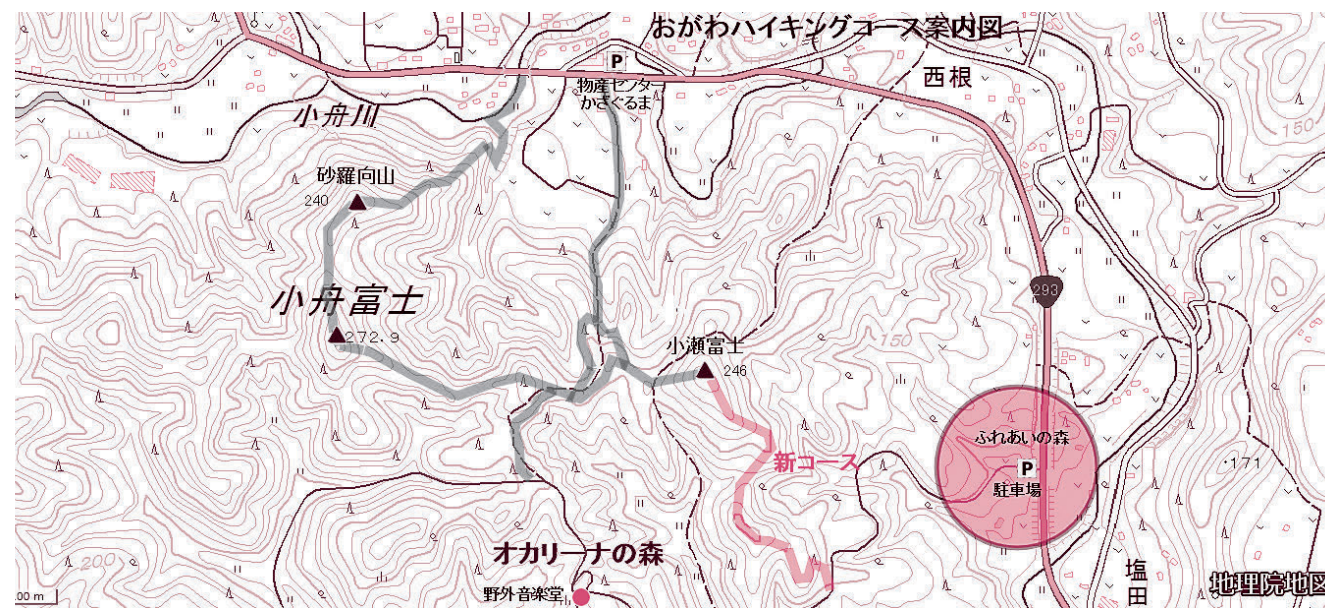
▲左から2番目小口和芳代表、3番目小口弘之副代表

8月 三山(小舟富士・小瀬富士・砂羅向山)周回にチャレンジ

「おがわふれあいの森」管理道路から「筑波銀行の森」を経由し、小瀬富士山頂を目指すハイキング新コースが完成しました。昨年度整備完了した砂羅向山コースは急登でやや健脚向きのコースですが、新コースは比較的歩きやすく登山初心者向きになっています。

新コースの開通により、3つの山を周回することが可能になりました。（総延長約3,200m）小瀬富士山頂から小舟富士に登頂し、「おがわ富士を守る会」会員によって設置された、自然をいかしたベンチでゆっくりと休憩するのもおすすめです。ぜひ、チャレンジして下さい。

※駐車場は物産センターかざぐるま、または、おがわふれあいの森西根入口駐車場をご利用下さい。



8/10 おもしろ理科先生

図書館で飛田隆久氏を招き、「夏休みのつくり教室～おもしろ理科先生がやってくる～」が開催されました。約 30 人の小学生が筒から出た紐が不思議な動きをする筒を作りました。参加者からは、「難しい」「どうやるの?」との声もありましたが、最後まで真剣に取り組んでいました。



▲一生懸命作ったね！

8/23 夜のおはなし会

図書館で、市の読み聞かせ連絡協議会による恒例の「夜のおはなし会」が開催され、大勢の家族連れが訪れました。読み聞かせボランティア 3 団体の趣向を凝らした演出に会場は笑顔であふれていました。



▲夜のおはなし会って不思議な雰囲気だね

新しい民生委員児童委員のお知らせ

地区担当の民生委員児童委員に変更がありましたので、お知らせします。(敬称略)

担当者	担当地区
杉田 恵美子 ☎ 52-2415	大宮地区 (旧上町)



8/22 夏休み工作教室

図書館で夏休み工作教室が開催されました。野沢二郎氏の指導を受け、市の鳥「かわせみ」を新聞紙と和紙などを使って作りました。参加した 27 人の児童はそれぞれ個性豊かなオリジナル「かわせみ」を完成させました。



▲かわいいかわせみが出来たかな？

スポーツ大会結果

平成 29 年度 第 24 回ママさんバレーボール大会

開催日：平成 29 年 7 月 30 日 (日)
主 催：市バレーボール連盟 (会長 相田 仁史)
会 場：西部総合公園体育館

A ブロック優勝：グルービー
B ブロック優勝：プライド
C ブロック優勝：泉バレーボールクラブ

平成 29 年度常陸大宮市民球技大会

開催日：平成 29 年 8 月 20 日 (日)
主 催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会 場：西部総合公園体育館・多目的グラウンド
緒川運動公園多目的グラウンド
参加チーム：ソフトボールの部 10 チーム
バレーボールの部 7 チーム

■ソフトボールの部

A ブロック優秀賞：山方体協
B ブロック優秀賞：村石体協
C ブロック優秀賞：小場

■バレーボールの部

A ブロック優秀賞：抽ヶ台バレー、上野体協
B ブロック優秀賞：ステップ

第15回スナッグゴルフ対抗戦JGT Oカップ全国大会



大宮小学校 (敬称略)

左前：佐久間貴大・長岡永竜・佐久間大魁
見代美咲・高梨美優菜・栗田颯姫
鹿島校長・平野コーチ・横山教諭



山方小学校 (敬称略)

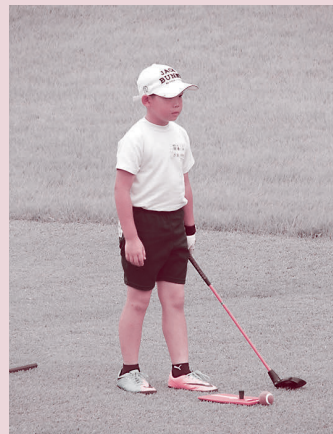
左前：菊池美沙・會澤隼鷹・小森淳平
小野瀬向亮・大津陽菜・中島一哉
小笹教諭

7 月 16 日に福島県のグランディ那須白河ゴルフクラブで開催された第 15 回スナッグゴルフ対抗戦 J G T O カップ全国大会に、本市から茨城 B 地区予選会 (6 月 10 日静ヒルズ C C で開催) を勝ち上がって、大宮小学校と山方小学校の児童計 12 人が出場しました。

【大宮小学校】那珂カントリークラブのゴルフ場を借りて、平野啓太郎コーチの指導を受け、全国大会まで熱心に練習に取り組んできました。6 人中 4 人が昨年に続き連続出場ということもあり、落ち着いたプレーで、上位 3 人 (大会は 6 人中上位 3 人の合計スコアで争う) が昨年の合計を 3 打上回る 82 打を出しました。結果は、32 校中 11 位で昨年と同じ順位でした。

【山方小学校】予選会後からボボスカントリークラブのゴルフ場を借りて、全国大会まで練習を続けてきました。全国大会は初出場でしたが、6 人全員がアンダーパーで回り、練習の成果を発揮しました。上位 3 人の合計スコアは、94 打で 21 位と健闘しました。

全国大会には、小田孔明プロや永野竜太郎プロ (水城高校出身) など 6 人のプロゴルファーがドリームチームとして参加しました。ドリームチームは 70 打で、優勝した東広島市立三ツ城小学校と同スコアでした。子どもたちは、プロと一緒にプレーでき良い刺激を受けたようでした。



佐久間貴弘選手
ホールインワン
赤コース
2 番ホール
パー 3
20 ヤード



大津陽菜選手
ティショット
赤コース
5 番ホール
パー 3
23 ヤード

茨城県民総合体育大会(中学校大会)茨城県大会

平成 29 年度茨城県民総合体育大会（中学校大会）で、中央地区を勝ち上がり、県大会に出場した選手たちを紹介します（カッコ内は県大会での成績：ベスト 8 以上を記載）。

また、茨城県中学通信陸上競技大会に大宮中学校、山方中学校から選手が出場しました。

なお、大宮中学校サッカー、女子卓球（団体）、男子卓球（個人）が関東大会へ出場し、上位入賞は逃しましたが各県代表と熱戦を繰り広げました。

○大宮中学校

（※敬称略）



☆サッカーの部（準優勝：関東大会出場）



☆女子ソフトボールの部（ベスト 8）



☆女子卓球の部
（団体第 3 位：関東大会出場）
シングルス
宇留野理沙（2 年）
川西彩聖（2 年）
本橋凜央（3 年）
ダブルス
亘美咲（3 年）
岡山來未（3 年）
（準優勝：関東大会種目なし）

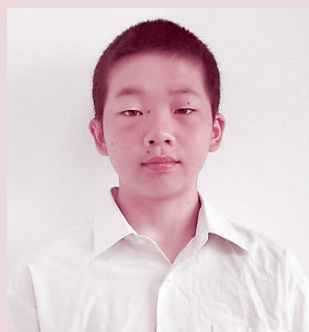


☆男子卓球の部
シングルス
鯉淵仲裁（3 年）
（第 5 位：
関東大会出場）
會澤龍生（1 年）

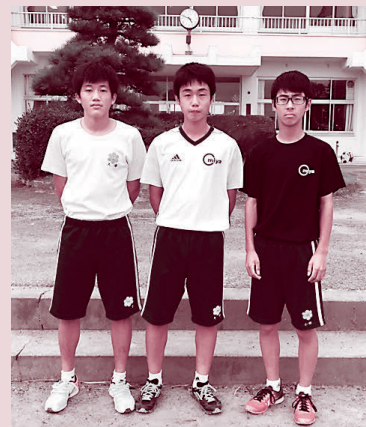


☆男子ソフトテニスの部
廣木尚哉（3 年）
柏直樹（3 年）

○第二中学校



☆レスリングの部
男子 38kg 級
五町由伸（2 年）



☆陸上の部
共通男子 3000m 矢板慈生（3 年）小田凌輔（3 年）
1 年女子走り幅跳び 茅根奈美（1 年）
※県通信陸上競技大会
共通男子 3000m 矢板慈生（3 年）小田凌輔（3 年）
共通男子 400m 大津歩陸（3 年）
1 年女子走り幅跳び 茅根奈美（1 年）



○山方中学校



☆女子バレーボールの部（ベスト 16）



☆陸上の部
共通男子 110mH 大森琢生（2 年）
男子砲丸投げ 小橋勇斗（3 年）
※県通信陸上競技大会
1 年男子 100m 清水遥翔（1 年）

○明峰中学校

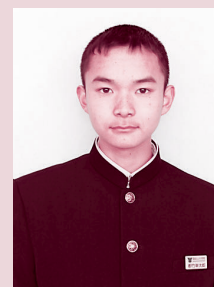


☆男子卓球の部（団体）
シングルス 岡山遥寿（3 年）
ダブルス 小室尚哉（3 年）佐藤智也（3 年）



☆陸上の部
1 年男子 1500m
大瀧圭佑（1 年）

○御前山中学校



☆陸上の部
共通男子 1500 m
都竹幸太郎（3 年）

県大会出場	
大宮中学校	サッカー・女子ソフトボール 女子卓球・男子卓球・男子ソフトテニス
第二中学校	レスリング
山方中学校	女子バレーボール・陸上
明峰中学校	男子卓球・陸上
御前山中学校	陸上

関東大会出場を前に市長を表敬訪問し、大会への意気込みを伝えました



関東大会出場の皆さん
（左から）大宮中学校サッカー・女子卓球団体・男子卓球シングルス